

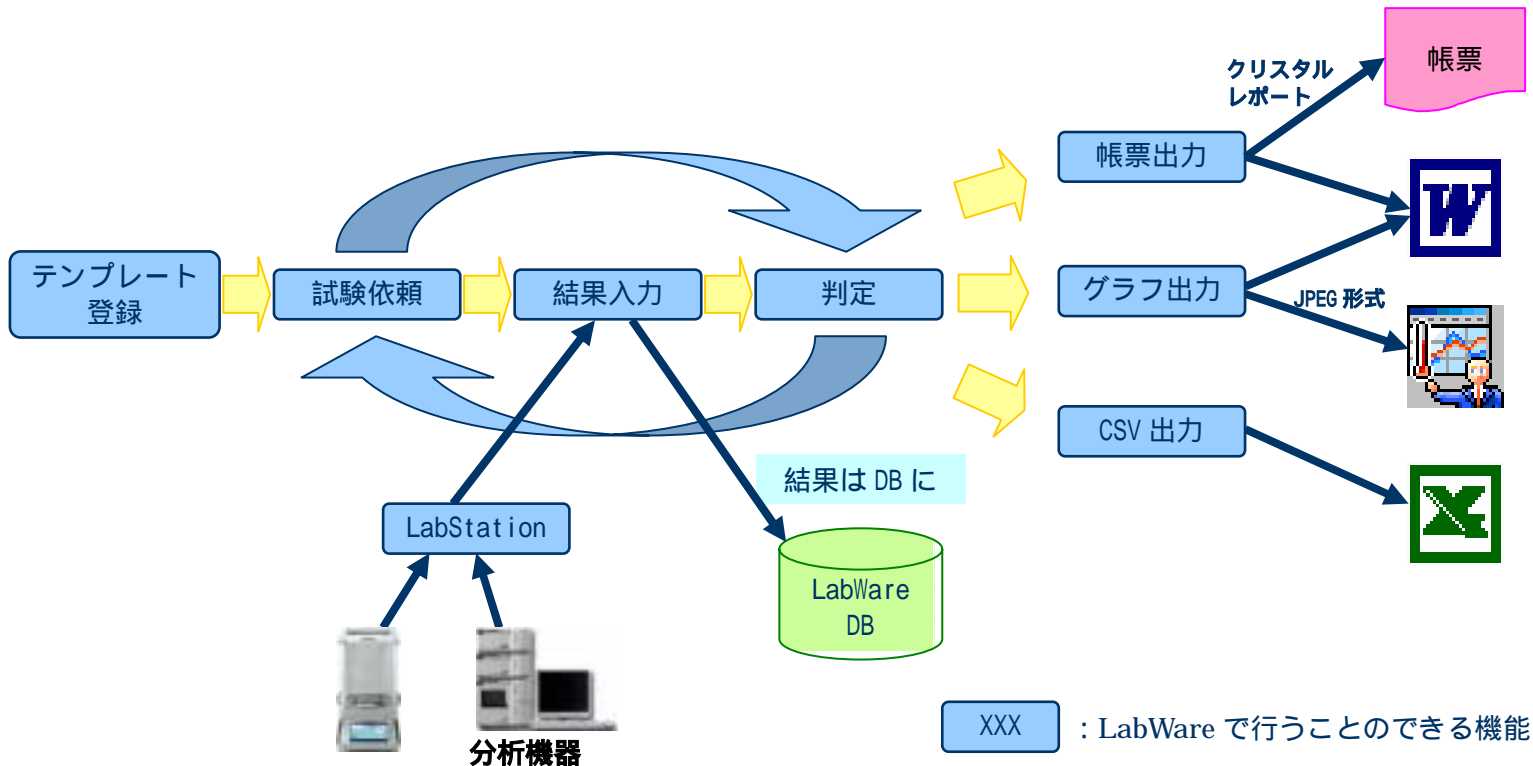
LabWare LIMS(品質試験)



【概要】

- 試験サンプル情報、規格情報、試験項目情報などをテンプレートとして準備します。
- 手動あるいはMES、ERPからの情報により自動での試験依頼を行います。
- 依頼された試験の結果を手入力あるいは分析機器からの自動入力データベースに保存します。
- 入力されたデータに対して規格を適用し、判定を行います。
- 試験データは帳票・グラフ・ファイル等、さまざまな形式で出力可能です。

【流れ】



【テンプレート登録】

- 品質試験に必要な様々な情報を定義する機能です。定義する内容はテンプレート登録時に必要に応じて追加可能です。定義する内容には以下のようなものがあります。
- ロット番号、仕入先など試験サンプルに関連する情報。
- 規格値、管理値など規格に関する情報。
- 入力項目、計算式など試験項目に関する情報。
- 上記以外にも、品質試験を迅速かつ正確に進めるための各種テンプレートを登録可能。

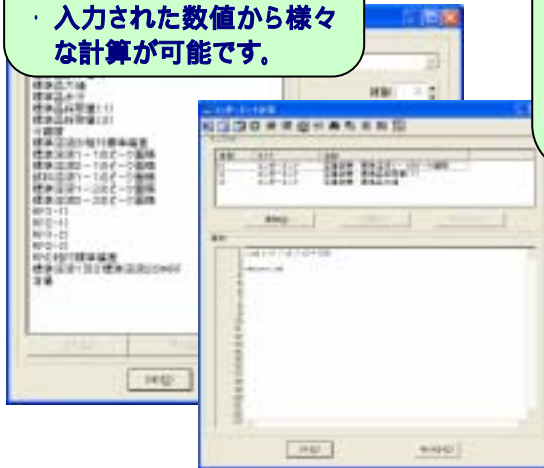
サンプル情報

必要な項目の追加や入力必須 / 任意の切り替えなどが可能です。



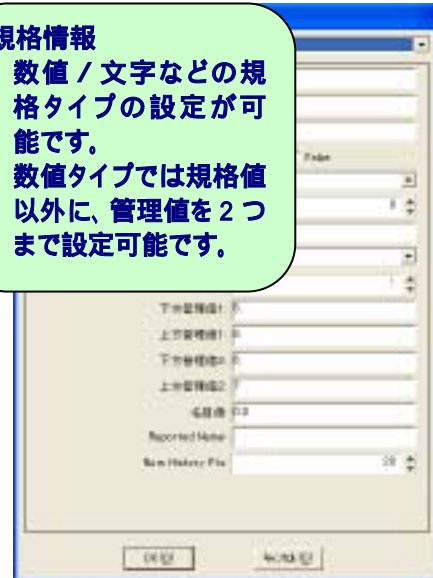
試験項目情報

- ・ 試験に必要な様々な入力項目を定義できます。
- ・ 入力された数値から様々な計算が可能です。



規格情報

- ・ 数値 / 文字などの規格タイプの設定が可能です。
- ・ 数値タイプでは規格値以外に、管理値を2つまで設定可能です。



【試験依頼】

- 定義されたテンプレートを選択し、試験依頼を行います。
- テンプレートで定義したサンプル情報を入力します。
- 必要に応じて試験項目の追加・削除が可能です。

試験依頼画面では

テンプレート
選択



サンプル
情報を入力



試験項目追加・削除



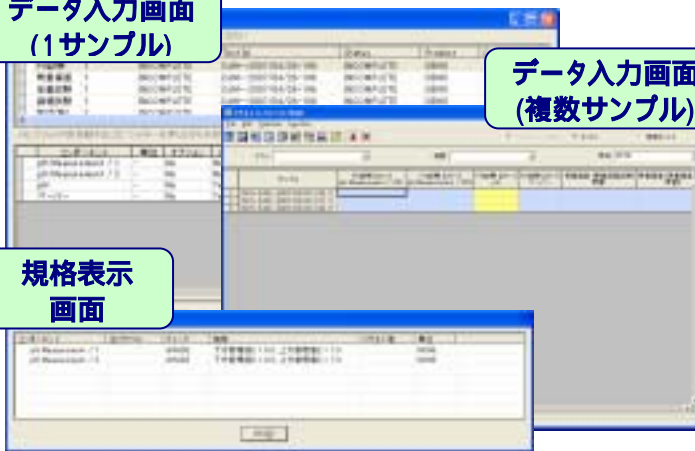
試験依頼完了



【結果入力】

- 試験項目の結果入力を行います。
- 入力結果を元に自動で計算等を行います。
- 入力・計算結果に対して規格が適用され、規格内・規格外を入力者に知らせます。

データ入力画面
(1サンプル)



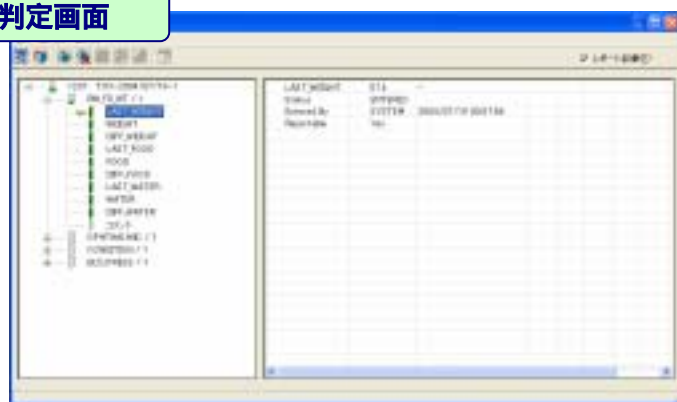
データ入力画面
(複数サンプル)

規格表示
画面

【判定】

- 入力結果の判定を行います。
- 判定はサンプル、試験項目、個々の結果の3段階で行うことが可能です。
- ルールの設定により、判定の自動/手動を選択することができます。

判定画面



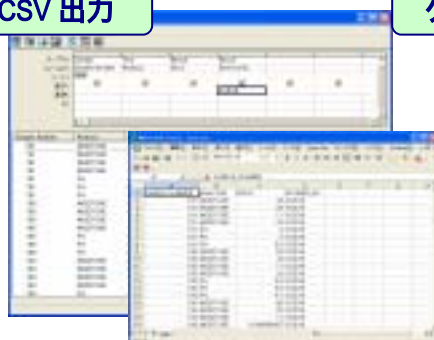
【結果出力】

- 試験の結果を様々な形式で出力します。
- 帳票出力には、Crystal Reportsを使用し、簡単に帳票を作成/修正することができます。
- データエクスプローラ機能を使用し、検索条件を設定してデータをCSV形式で出力することが可能です。
- NWA Quality Analyst機能を使用し、品質管理に必要なグラフを出力できます。

帳票出力



CSV 出力



グラフ出力

